

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	V	施設の管理・運営	1次評価のみ対象分
コード	名称		区分	コード	名称	
事業名	730	交通安全施設維持管理経費	会計	01	一般会計	
基本施策	12	犯罪や交通事故を未然に防ぐ	款	08	土木費	
施策	1	安全な道路交通環境の確保	項	02	道路橋梁費	
			目	05	交通安全施設整備事業費	
			細目	101	交通安全施設維持修繕経費	
			細々目	01	交通安全施設維持修繕経費	
基本計画該当頁	86	担当部課	コード	603500	評価者	高崎 義昭
行革大綱の重点事項番号		名称		鳥ヶ原産業建設課	氏名	連絡先
						59 - 2294 (内線)

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	主に管内の道路利用者等 (※対象件数)	交通安全施設の維持修繕をすることにより、道路等の安全な交通環境がつけられる。
開始年度	平成 16 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
		交通安全施設等整備事業の推進に関する法律
事業内容	カーブミラー修繕 2基 ・ カーブミラー設置 3箇所 ・ ガードレール設置 1箇所	状況変化等

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
カーブミラー修繕設置数	箇所	目標	3	目標	5
		実績	7	実績	5
ガードレール設置数	箇所	目標	1	目標	0
		実績	1	実績	1
		目標		目標	
		実績		実績	
		目標		目標	
		実績		実績	
		目標		目標	
		実績		実績	

運営体制

1 運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	()
2 配置(予定)人員	0.1 人
3 年間運営費	728 千円
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
要修繕箇所対応割合	修繕が必要な箇所を分母とし、修繕実施箇所を分子として修繕の対応割合を指標とした。	%	目標 100 実績 200	目標 100 実績 120	100	100
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	管内の道路利用者等が安全で快適に道路を通行できるよう安全施設の整備を図る。
有効性	4	安全な交通環境がつけられている。
達成度	3	ほぼ予定どおり実施できた。
効率性	4	緊急修繕設置箇所の対応を小額随意契約により行ったため効率的である。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	発生主義ではあるが、修繕要望が多く事業予算の維持が必要。

年度	進捗状況	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
	委託	修繕料	247		(千円)	修繕料	227		(千円)	修繕料	200		(千円)	修繕料	200		(千円)
	工事	土地借上げ料	18			土地借上げ料	13			工事費	200			工事費	200		
		工事費	399			工事費	418			原材料費	60			原材料費	60		
		原材料費	57			原材料費	18										
	進捗率 (%)	事業費計(A)	Σ	721		事業費計(A)	Σ	676		事業費計(A)	Σ	480		事業費計(A)	Σ	460	
	事業投入人員	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720
	フルコスト (A)+(B)			1,441				1,396				1,180				1,180	

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	721	676	480	460
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
備考	一般財源	721	676	460	460
	計	721	676	460	460
特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等					